

最後に描いた部屋  
の中の残りもの  
ちょっと古いタブ  
レットの蛍光ペン

絵の練習をしている最近……。

やりはじめはとっても面倒くさいが、

続けてくるとリズムが出来てきてどんどん描き始める。

モチーフは窓の外の日々でも、

心に詰まった色々な膿（うみ）のようなものでもいいわけである。

全てのページが描き埋まったノートがたくさんプラスチックの箱の中に重なっている。

無限にあるスマホの映像を描き移すのもあまり面白くないので、

部屋にある身近なものを・・・・・・・・。

あれこれスマホで音楽を聴きながら、声に出さないように言葉を発して誰に矛先を向けるわけでもなくリズムを取り少しずつ努力。

もうベランダに置かれた透明袋の空き缶まで描いて

しまったので残っているものがなく、

今朝は机の端に置いてある使わなくなったペンタブ  
のペンを描いた。

色は白っぽい黄色・・・・・・・・・・。

萤光？

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。  
した。